

ありがとう

オリエンタル治療院 20,000円
 30,000円
 30,000円
 移送サービス利用お客様 10,000円
 茨城県県社協 165,870円
 バーベキュー大会差し入れ
 バザー用品の提供

活きるの活動の中で、有効に使わせていただきます。



活きるの「お魚」

駒場事務所で販売しています。
 お魚は千葉県鴨川からの直送で
 「とても美味しい」と好評です。
 ぜひ、一度ご賞味ください。

編集後記

新しいかたちにしました。見やすく、わかりやすく、紙面の活性化と考えました。

編集担当 鈴木 澄利

平成25年4月1日 発行

発行所 NPO法人 活きる
 発行者 染野 和成
 編集者 鈴木 澄利
 連絡 〒302-0027 取手市駒場4-5-24
 TEL/FAX 0297-73-8361
 (平日10:00~15:00)
 メール npo_ikiru@rainbow.plala.or.jp
 http://www7a.biglobe.ne.jp/~npoikiru/

活動会員・賛助会員を募集しています

一緒にNPO法人 活きるの活動に参加してみませんか
 皆様のご参加をお待ちしています。

活動会員 個人・年会費 2,000円
 団体・年会費 3,000円

賛助会員 個人・年会費1口1,000円 1口以上
 団体・年会費1口2,000円 1口以上
 (活動・賛助会員の総会議決権はありません)

ご寄付の振り込みも、下記口座までお願いいたします。

振込先

・郵便振替 00190-7-778948

口座名義 「特定非営利活動法人活きる」



平成25年4月1日

第15号

障害者の社会参加、自立・就労支援

NPO法人 活きる

〒302-0027
 取手市駒場4-5-24
 Tel 0297-73-836
 (平日10:00~15:00)

ご挨拶

理事長 染野 和成

久しぶりに NPO法人活きる会報「窓開けて」を皆様にお届けします。ここしばらくの間、いろいろと行事やら出来事がたくさんありましたが、その内容は本文中でご覧いただくとして、当法人はこの春で9年目を迎えました。これもひとえに当法人を支えてくださった正会員、活動会員、賛助会員の皆様のおかげと心より感謝申し上げます。

ここに来て当法人はたくさんの外部団体と協力関係を持てるようになりました。中でも、「とりで障害者協働支援ネットワーク」(以下、NWと略す)が2年前の東日本大震災をきっかけに「障がい者のための防災マニュアル」を編纂、発行することになり、当法人は編集委員会に入り身体障害の部門を受け持ちました。災害が起きた時に一人では移動できず、避難所にも行けません。

また、避難所に行けても身の回りのことが何一つ出来ない我々です。我々の自助努力も大事なことです。どうしたらこのような状況時に周りの人たちにわかってもらえるのかをこのマニュアルの中に盛り込んだつもりです。幸いにも市担当部署の協力もあり、この3月に発行、納品されました。

しかし、これで満足している場合ではありません。NWでは来年度、このマニュアルを基に消防署、市内各地の防災会、自治会と連携しての我々が参加して、防災訓練を実施することを事業の一つとして掲げています。

我々当法人としてもこの事業へ積極的に関わっていくつもりです。重度の障害を持つ私たちがここで精一杯声を出し、少しでも社会に貢献できる一つとして考えています。以上、簡単ではありますが今号のご挨拶とさせていただきます。

ご存知ですか?

健康保険で在宅マッサージが受けられます!

お問い合わせ、ご相談などお気軽にご連絡ください。

オリエンタル治療院

〒301-0041 茨城県龍ヶ崎市若柴町2183-9 TEL 0297-65-0985 FAX 0297-65-3323

平成24年度 活きるの活動報告



5月12日 通常総会
 新しい理事が加わりスタート!



10月14日 バーベキュー大会



10月20日 健康福祉まつり



11月21日 電車でGO!
 新しい東京駅へ

スポーツ吹き矢

2月10日に福祉交流センターでスポーツ吹き矢の体験会を行いました。取手市にはふくろう会と吹き矢クラブがあり、デモンストレーションをしてから体験をしました。みんな最初はあたらなかったのですが、練習するうちにあたるようになりました。

今まで体験会を行う前までは吹けば良いものと思っていましたが、教えてもらううちに奥が深いなと感じました。奥が深いというのは呼吸法(腹式呼吸)、精神統一をして、やったほうが当たる確率は上がります。実際にみんな複式呼吸をしながら吹くと的に当たると嬉しそうな顔をしていました。

実際に僕のことですが、吹き矢をやる前までは姿勢も悪かったし、自分では筒の中に矢を入れることができませんでした。しかし、やっているうちに姿勢が良くなり、自分で筒の中に矢を入れられるようになりました。少なくとも僕は今回の吹き矢体験会で吹き矢のおもしろさと、リハビリの効果を改めて実感できたのでこれからも続けていきたいと思いました。

H.K記



11月25日 ボッチャ講習会



11月28日 UD食器の発表会



12月16日 介護技術勉強会



平成25年1月20日 「高橋有男氏」講演会